

様式第10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
八千代市	八千代市	平成30年度～令和2年度	平成30年度～令和2年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指標		現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	t	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指標		現 状 (令和29年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標
総人口					—
公共下水道	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	10,504	12,480	11,260	90.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5.3 %	6.2 %	5.5 %	%
未処理人口	汚水衛生処理未処理人口	6,622	4,011	5,457	136.1 %

※目標未達成の指標のみを記載。

## 2 目標が達成できなかった要因

浄化槽地域の住民の高齢化により、浄化槽設置にともなう自己負担や維持管理費用の負担が心理的に影響し、高度処理型浄化槽への転換を躊躇している状況があると考えられる。

## 3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和8年度まで

汚水衛生処理人口の増加には、未処理人口からの下水道や合併処理浄化槽への切り替えが必要であるため、今後も浄化槽設置整備事業の継続と補助事業の広報をおこなうことで、高度処理型浄化槽の利用促進に努める。

(都道府県知事の所見)

目標達成に向けた方策を確実に実施することで、汚水衛生未処理人口の減少に努められたい。